



2023年7月3日

各位

会社名 株式会社リベロ
代表者名 代表取締役社長 鹿島 秀俊
コード番号 9245 東証グロース

よくある質問と回答（2023年6月）

日頃より、当社へのご関心をいただきありがとうございます。2023年5月15日に公表した2023年12月期第1四半期決算について、投資家の皆様からいただいた主なご質問とその回答について、下記の通り公表させていただきます。

なお、本公表は決算説明会に参加いただけなかった投資家の皆様への情報発信を目的に公表させていただいております。回答内容については、時点のずれによって表現が若干異なる場合がございますが、直近の回答内容を記載しております。

Q1. 月次売上高（速報）および主要 KPI に関するお知らせに記載されている売上高推移について、2021年12月期実績も教えてください。

A. 下表のとおり回答させていただきます。

	1月	2月	3月	1Q	4月	5月	6月	2Q
売上高（単位：百万円）	104	148	509	762	296	200	196	694
()内は累計額	(104)	(253)	(762)	(762)	(1,059)	(1,260)	(1,456)	(1,456)

	7月	8月	9月	3Q	10月	11月	12月	4Q
売上高（単位：百万円）	129	143	183	457	139	135	188	463
()内は累計額	(1,586)	(1,730)	(1,913)	(1,913)	(2,052)	(2,187)	(2,376)	(2,376)

Q2. 不動産会社との代理店契約の進捗を教えてください。

A. パートナーとなる不動産会社が増加し、順調に進捗しております。日々、代理店コミュニティサイト「リベラボ」を通じて交流を深めておりますが、さらなる獲得のスピードアップを図るため、2023年7月にはパートナーである全国の不動産会を集めて協議会を開催いたします。

Q3. 新生活サービスについて、売上高の伸びが鈍化していますが要因を教えてください。

- A. インターネット回線の無料設備がある物件が増加していること、でんき手数料が前年比で下落していることが大きな要因です。法人企業向けサービスの管理戸数増加に伴い、不動産会社への送客件数が増加することで改善すると見込んでおりますので、現状は、固定費の削減や高額な情報買取による取引の見直しなどで利益を確保する方針でございます。

Q4. 「災害支援ネットワーク」が業績に与える影響はありますか？

- A. 災害支援ネットワークについては、社会貢献の一環としての活動であるため、業績に影響を与えるものではないと考えております。HAKOPLAに参加いただいている引越会社と共に災害時の物流・輸送面において災害支援に貢献するための取り組みであります。詳しくはこちらをご参照ください。 <https://livero.co.jp/bousai>

Q5. 国税庁から公表された「ストックオプションに対する課税(Q&A)」について、影響はありますか？

- A. 今回の国税庁からの発表により、当社の財務に与える影響は現段階では未確定ですが、これは一過性の事象であり、弊社の本質的な事業内容や事業成長には影響を与えないと認識しております。なお、今期連結業績に与える影響は軽微でございます。現時点では、受益者が確定した個数は全体の10%程度となっております。国税庁からの見解を受けて、弊社としては対応策や財務および会計処理方針について、社内および外部の専門家との協議を進めています。そして、今後公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以上